

マガレイ人工種苗の体色及び形態異常に伴う有眼側 無眼側の形質について

メタデータ	言語: Japanese
	出版者:
	公開日: 2025-04-24
	キーワード (Ja):
	キーワード (En):
	作成者: 有瀧, 真人, 長倉, 義智
	メールアドレス:
URL	所属:
	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2014366

This work is licensed under a Creative Commons
Attribution 4.0 International License.



マガレイ人工種苗の体色及び形態異常に伴う有眼側、無眼側の形質について

有瀬真人，長倉義智

人工種苗生産したマガレイを体色、眼位から4タイプに分け、有眼側、無眼側の体色、眼位、前上顎骨長、胸鰭長、顎歯について観察を行った。またそれらの形質について天然魚と比較し、体色及び形態異常魚にどのような現象が起こっているかを検討した。その結果、白化魚は両側とも無眼側形質に、両側有色魚は両側とも有眼側形質に変態している現象であることが明らかとなった。さらに、白化魚は種苗生産過程で生残しても、全て前上顎骨長や顎歯等摂餌機構上問題があり、自然界での生残は極めて低いと考えられた。

栽培技研, 19(2), 99-107 (1991)